

【問】 記録の書き方として、改善すべき点をあげてください。

※アセスメントの方法や支援そのものに関する問題点についてではなく、書き方や表現方法の問題点を検討して下さい。

経過の記録

- ・ 来室した〇さんは、「仕事が見つからず、どうしたら良いか分かりません。」と話した。私は、「それは困りましたね。何があったのですか。ゆっくりお話を聞くために相談室に行きましょう」と言って、相談室に案内した。相談室に入ると〇さんは、「こんなことを相談するのは、本当は恥ずかしいのですが」と語り、私は「何でも気にせずに話してください」と伝え、面談が始まった。
- ・ 〇さんは、失業中で就職活動がうまく行かず、生活に不安を抱えている。そして、妻が2ヶ月後に出産を控えているが、出産費用が捻出できるか心配している。
- ・ 一刻も早く正社員として働ける職場を探す必要がある。

経過の記録(補足)

- ・ たまたま相談室の前を通りがかったときに、当該相談機関があることを知った。
- ・ 〇さんは就労意欲があるものの、面接に落ちて自信を失っている。履歴書を提出した時点で不採用になることもあり、面接に至らないこともある。
- ・ 早く仕事に就くように妻から責められている。妻は、イライラして強い口で〇さんを責めてしまうのだと思う。また、2ヶ月後に出産を控えていて、不安感が強いと思う。〇さんの仕事が見つければ、妻は喜ぶと思う。
- ・ 「普段の生活の様子を教えてください」と聞いたところ、「朝は同じ時間に起きて、その後、朝ごはんを自分で作ることもあれば昨晚の残り物を食べることもあります。朝ごはんを食べたら、近所まで散歩に出かけています。この散歩は日課にしています。妻が妊娠中で、体調が優れないこともあるので、食事の準備や買い物、掃除などは私がやります。午前中は、部屋の掃除や洗濯をして、そのあとは、テレビを見たりして過ごしています。夕方頃になると、近くのスーパーに買い物に行って夕食の準備をします。」とのことだった。
- ・ 〇さんは、時々貧乏揺すりをしたり目をキョロキョロして落ち着きがない様子がみられる。

相談支援員コメント

- ・ 〇さんの健康状態は問題ないと思われる。